



'85

迎春

今年の干支は丑です。牛についての話の中に「牛も千里、馬も千里」という言葉がありますが、これは、早い遅いの差はあっても、結局は、同じ目的地に到着するという意味です。また、牛は一度飲み込んだ食べ物を四つの胃で、かみ直しをして完全に消化します。この一年、牛のように慌てず、急がず、マイペースで粘り強く、地道に生きましょう。(写真は、正月を飾る初生けの風景です。)



王生町長
横井章三

恒例の新年賀詞を、一月五日中央公民館の町内の各界を代表する四百名を迎えて行いました。町長は「最近の状況や四十年の抱負を述べ、来賓の松本町議会議長、佐藤興議会議長から祝辞がありました。」

稲葉中学校跡地に ふれあい広場の建設を計画

この機会に事業推進に理解と協力をお願いいたします。代表の皆様はじめ、町民各位に、

新年度は、一般計で六十一億六千八百七十九万九千九百九十八円、特別会計で八億八千二百九十九万八千四百円、総額九十億五千七百七十七万七千四百円という大規模な予算になっています。主な事業については、藤井小、羽生田小の校舎増改築工事、南大岡中、剣道場の建設、飯塚町総合会館の建設、テニスコート夜間照明の建設などの工事が順調に進行しています。また都市計画道路、圃場整備も地権者の理解をいただきながら計画通り推進しています。その他各事業につきましても順調に執行されています。

さて、昭和六十年年度の府予算案は五十二兆四千九百九十六億四、前年度比三・七％増が連続して前年同額以下に抑制されるなど、超緊縮型予算です。私は、このような厳しい状況における昭和六十年度の予算編成にあたり、私自身の仕掛けの年として、自主財源はもとより積極的な依存財源の確保に努め、地方自治体としての自主性を保ちながら、新振興計画に盛り込んだ事業に重点的、かつ効率的



町議会議長
松本徳郎

町政発展と福祉向上に努力

昭和六十年の年終にあたり、議会を代表しまして新年のご挨拶を申し上げます。

町内各界代表の皆様方には、平素町行政にご尽力いただき、心から深く感謝申し上げます。我が国は、二十一世紀に向けて政治経済、社会一般にわたって流動変化の激しい中、試験の場に立たされていることは、皆

様ご理解のとおりです。

第二次内閣が誕生し、引き続き行政改革財政再建、教育を中心とした政府方針が示され、更に十二月には、船田知事辞任に伴い渡辺知事が誕生、渡辺県政に期待することが大です。政府の新年度予算案は三連連続緊縮予算で五十二兆四千九百九十六億四、前年度比三・七％増、党主進型の党高政策型予算案です。この厳しい中、地方自治体でも一層の効率化を図っていくかなければならないと思います。そこで議会といたしましては昨

健康センターの建設、保育料の町内利用再編対策事業、園地整備事業の推進、商工業では大店対策、中小企業の振興のための諸施策を進めていきます。

以上、私の抱負を申し上げます。したが、特に本年は町合併三十三周年にあたりまして、町民参加のもとに心に残る記念事業を実施したく計画しています。この事業とは、滋賀県水口町の姉妹都市の提携に基づく盟約式、飯塚総合会館の落成祝に伴う歌謡ショーに全戸の招待等を考えたい。

まずので二期待いただきたい。いろいろな施策について申し上げてきましたが、厳しい財政下にある現世にこそ計画行政が必要で。幸い本年は、昭和七十年を目標年次とした新振興計画の策定年度であります。二十世紀に向って計画に誤りがなく、新たな町づくりのあるべき姿を明らかにし、住みやすくなる街、住んで良かった街づくりに邁進する覚悟です。

町発展のため皆様方の限りなご協力、ご支援をお願い申し上げます。

各学校の周辺に 「あいさつロード」を設置

—あいさつ・声かけ・えしやくを進んでしよう—



看板を取りつける先生と児童

町と青少年健全育成モデル地区推進協議会では、町内の各小中学校周辺道路の一定区間を、「あいさつロード」に指定し、「あいさつ」を通して、明るいまちづくりを推進して行くことになりました。

私たちのまちは、みなさんご存じのように、五十九年、六十年の二年間、警察庁より「青少年健全育成モデル地区」の指定を受け、現在町青少年健全育成モデル地区推進協議会を組織化して、望ましい青少年を育てるための諸活動を展開し、特に環境浄化の一環として、有害図書自動販売機の撤去や街頭補導等を行い、明るい環境づくりに努めています。

防犯診断

自動車ドアロック忘れ目立つ

カギは必ず忘れ目立つ



ドアロックを確認する防犯診断

町では、年末年始の交通安全防犯県民総ぐるみ運動とあわせて、十二月十五日防犯、防火診断を行いました。

この日は、本格的な冬の到来で北風の吹く寒い中、午後七時から塩井町長はじめ警察官、消防団員、防犯組合員、関係者約一〇〇人が、町内の住宅や商店、会社事務所、金融機関の戸締り状況と自動車のドアロック忘れなどを中心に見回り、不用心

一月一日から一年間、それぞれの学校通学区域に「あいさつロード」を設けました。

「あいさつロード」は、児童・生徒はもちろんのこと、地域のすべてのみなさんが気軽に「あいさつ・声かけ・えしやく」を進んで行く道路です。一般の道路であり、指定された「あいさつロード」では、積極的にあいさつしましょう。あいさつは、心の扉をひらく、といわれています。ように、このあいさつ運動を通

の家に対しては、防犯連絡カードを差し入れて注意を呼びかけました。

診断の結果、自動車のドアロック忘れと自転車のカギかけ忘れがほとんどです。これらが不完全だと犯罪の芽をのぼすばかりか、犯罪の足にも利用される恐れも出てきますので十分注意しましょう。また、このほかわずかですが、一般住宅、会社事務所の戸締り不完全、燃えやすめの軒下放置がありました。

盗難や火災を防ぐために、一人ひとりが身の回りに気を付けて、犯罪や火災のない明るい社会づくりに努力しましょう。

2月7日は「北方領土の日」です。北方の領土かえる日 平和の日。

2月は「郷土を愛する月」です

土地取引の前に 届出を

国土利用計画法

市街化区域2千㎡以上
市街化調整区域5千㎡以上

甲子利用計画法では、土地の投機的取引と地価の暴落を防止するため、一定面積を超えて土地取引を行う「商事者（売買の場合は売り主と買い手）に届出を義務付けています。

二十歳になった たら国民年金 に加入しよう

二十歳になったばかりの皆さんに、年金の話は現実味がいかにも知れませんが、昔も今も結婚し、子供を生み、子を養育し、老後を迎えるという人生のサイクルは変わりません。老後はまだまだ先のことと考

えているかも知れませんが、私たちは誰も年老をとり老後時代を迎えます。しかも日本は世界でも指折りの長寿国となっており国民の皆さんが長くなる老後をいかに過ごすかを真剣に考えています。

個人の貯蓄だけでは限度があります。より充実した老後を送ってもらうために、国民年金をはじめとした八つの年金制度があり、すべての国民は職業によって、いずれかの年金制度に加入

届出は契約の 六週間前

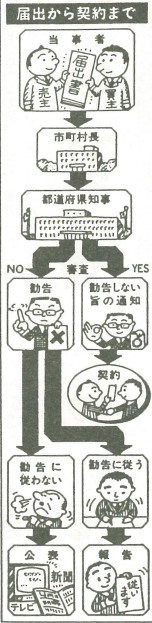
契約を結ぶ六週間前までに、取引予定地のある市町村長を経由して、県知事あてに取引の予定価格や、利用目的を書いた届出書を、提出しなければなりません。

届出の必要な 土地取引は

入るといふしくみになっていきます。

年金制度は、自分自身の老後のためだけでなく、現在の老人を若い世代が守っていくという、世代間の助け合い。の精神を基本としています。

あなたも国民年金に加入し、老後の生活をより豊かなものに加工手続きを詳しくは、役場住民課年金係へお問い合わせください。



届出なければならぬ土地取引は、土地の売買・交換・代物弁済（例えば金銭の代わりに土地で支払いをする場合）、地上権の設定、賃貸借契約を行う場合で、次の面積以上です。

- 市街化区域 二千㎡
- 市街化調整区域 五千㎡

なお、次の場合にも届出が必要です。

- ▼小規模な土地の所有者複数から土地を購入する場合や、面積の大きな土地を多くの区画に分けて売却する場合のように、個別の取引面積が小さくても合計すると前記の面積以上になる場合
- ▼立ち木、建物などを土地といふように取引する場合
- ▼売買・代物弁済等の予約をする場合

届出から契約まで

知事は、届出を受けると公示

届出をしないと…

届出をしなかったり、偽りの届出により土地取引をすると、六月以下の懲役または三十万円以下の罰金に処せられることがあります。

届出の窓口は

この届出の窓口は、役場企画課企画調整係です。詳しくは、お問い合わせください。

町史研究

あれこれ

精忠神社の祭礼 (6)

九月の祭礼

厳格な御神域になって精忠神社に自ら参詣される祭礼が、九月十九日に執り行われましたが、これは精忠神社の最大の祭礼だったようです。

九月十八日
昼過ぎ御宮掛りの者が指図して御宮や境内をきれいに掃除し、更に大織・小織や御陣具を飾る台を用意し、御ちゅうす鉢も入念に掃除して、明日の祭礼が滞りなくできるよう準備しました。

九月十九日
まず、御宮掛りの者が平服で挑灯を吊るし、御宮や境内を掃除して、その後御宮掛りの者が指図して、一の鳥居外に大織・束社の鳥居外に小織をそれぞれ、兵具方に申付けて昨日

「精忠神社祭礼」の9月祭礼

町史編さん だより

郷土九八郎と壬生の地

今年是由民権百年として全国的に明治十七年の激化事件を中心に行事が行われた。十七年の激化事件といえは加波山事件は重要な一翼を担っている。茨城県では加波山事件百周年を行った。加波山事件となる名が最前に上ってくる。



郷土九八郎と時子夫妻の結婚記念写真（明治十六年）

町福業 周辺の地には壮士たちが一つの目的をもって活発な動きを示した。郷土九八郎の行動は当時の自由党の動きを批判して有志の結合を図った。明治十六年自由党の有力党員であった大石正己、馬場辰猪、末広重恭らが九月に脱党したが、その後間もなく郷土九八郎も今後のとるべき態度を明瞭にした。

この届出の窓口は、役場企画課企画調整係です。詳しくは、お問い合わせください。

町史編さん専門委員長
（県立鹿沼高等学校長）
大野 雅 美

確定申告はお早目に

二月十六日～三月十五日

本年も所得税の確定申告と納税の時期がきました。五十九年中の所得金額と税額を自分で計算し、期限に遅れないよう申告と納税を済ませてください。

「納税相談は」

▽納税相談は、案内状などが届いている方は、指定の日・場所でご相談ください。

▽案内状の届いていない方は、自分で申告書を書いて、期限内に申告と納税を済ませてください。

次の書類を持参ください。
●税務署から送られた確定申告書用紙
●売上、仕入、経費などが分かる帳簿及び領収書など。なお白色事業所得者等が提出する申告書には、収支内訳書を添

付しなければなりません。
●生命保険料・損害保険料・国民健康保険料・国民年金などの領収書または証明書
●印鑑。または給与所得のある方は源泉徴収票

贈与税の申告は

三月一日～

三月十五日
〇金五、〇〇〇円
染谷勝四郎様
〇金一五、〇〇〇円
須藤トミ様
〇金三、〇〇〇円
水野シナ様
〇金一〇、〇〇〇円
(株)森永製菓宇都宮支店様

善意銀行

六十万円以下ならば贈与税はかかりません。
贈与税の申告と納税は、贈与を受けた年の翌年二月一日から三月十五日までです。

〇金一、〇〇〇円
匿名

二月の納税

固定資産税
第四期分
国民年金
一・二・三月分

まちのうごき		
1月1日現在		
人口	36,908人	(+42)
男	18,337人	(+28)
女	18,571人	(+14)
世帯数	10,386世帯	(+3)
() は前月比		

壬生町民憲章

- 一、心のふれあいを大切にし
教養と文化の高い町をつくりま
- 二、自然と歴史を大切に
よりよい環境をつくりま
- 三、思いやりに満ちた心で
あたたかい社会をつくりま
- 四、働くことによるこびをもち
豊かな生活をさずま
- 五、きまわりを守り互いに信じあ
う明るい町をつくりま

品名	単位・品質	最低値	最高値	平均	前月平均
小麦粉	1等粉 1kg	158	220	196	200
豚肉	もも 100g	120	178	163	174
サラダ油	ピ 1,650g	585	760	670	681
砂糖	上白糖 1kg	200	265	242	249
しょう油	濃口ボリ入 1ℓ	218	280	249	255
塩さけ	100g	103	200	154	146
さばカン	水煮2号 220g	95	218	128	132
インスタントコーヒー	150g	798	1,020	947	975
キャベツ	1kg	30	130	72	61
玉ネギ	1kg	200	250	207	194
卵	10個入 M	168	230	201	209
ちり紙	1,200枚	220	280	244	244
ティッシュペーパー	400枚	118	150	133	137
洗濯洗剤無リ	2.65kg	750	980	865	877
台所用洗剤	380ml	129	225	161	169
ラップ	30cm×20m	110	206	169	167
アルミホイル	25cm×8m	99	158	129	132
灯油	18ℓ	1,390	1,590	1,509	1,545
プロパン	5㎡	2,600	2,650	2,642	2,642
ガソリン	レギュラー 1ℓ	143	150	146	149
軽油		100	110	107	109